理事通信



2012-2013年度

第4号 2012年10月1日発行

先頭に立ってワイズの光を輝かそうークラブで、地域で、国際社会で

Let Y'smen Light Shine before Others in the club, in the community, in the World

今月の強調点 BF



今月の聖句 マタイによる福音書5:41

「だれかが、1ミリオン(1,480m)行くように強いるなら、一緒に2ミリオン行きなさい。」

10月はBF強調月間です。昔は使用済み切手を集めるのがBFと言う感じで、若い時は社宅の狭い風呂場を占拠して切手を剥がし、隣の部屋に新聞紙を敷き その上に剥がした切手を置き乾燥させていました。切手剥がしをしながら飲んで、シーバスリーガルを一本空けてしまったという話が名古屋クラブにはあります。今は有難いことに切っておけば剥がしは必要ありません。ブリテンなどが送られてくると、ハサミを持って椅子に座り封筒を開けブリ

テンを読む。その後ハサミで切手の部分を切り離す。切手の貼っていない封筒はコリャザンネンです。

いま、部会開催の最盛期です。8月のびわこ部から始まり中部、9月には六甲部、京都部、中西部、阪和部、西中国部の部会が開催され、10月は米子で瀬戸山陰部、最後に阿蘇で九州部部会開催となっています。部によってカラーが違っています。それがまたとても新鮮に感じられます。そして、部会に合わせて、ほとんどの部がメネットアワーやメネットの集いを開催して頂いております。全てに参加させて頂こうと意気込んでいます。

各クラブ会長様、国際の憲法に関する投票はもちろん済ませていただきましたね。びわこ部、西中国部、中西部、瀬戸山陰部、六甲部、中部、阪和部、そして京都部から順次、100%達成の連絡を頂きました。9月28日で締め切りとなりました。

それにしても秋の良い季節となりました、各クラブでは色々なイベントが計画されていることと思います。「**若者」「現場」**をどうぞよろしく。

2012-2013 年度 西日本区理事 成瀬晃三(名古屋)

聖書の教え(今月の聖句について)

聖書の時代に、ローマの属国となったユダヤでは、ローマ兵の荷物を強いられて1ミリオン(1,480 m)の距離だけ持って歩かなければなりませんでした。インドのガンジーがイギリスから独立する運動として「無抵抗主義」を主張し、抵抗するより無抵抗の方が有効であると考えました。1ミリオン強いられたなら1ミリオン行くだけという姿勢です。抵抗運動の一種ですから、そこには怨念を秘めていました。しかしイエス・キリストは冒頭の聖書のように2ミリオン行くことを勧めています。怨念にみちて、忍従しながら1ミリオン行くのではなく、2ミリオン行くのは、愛の積極性がなければ出来ないことです。

ワイズメンは一個の「理想主義者」でなければならないと入会の際に誓います。この愛の積極性こそがワイズのあるべき姿ではないかと考えます。

西村 清(クリスチャニティー特別委員/名古屋)

今月の強調点 BF

ポイント 世界につながる、世界をつなげるブラザーフッド基金(BF) 使用済み切手収集から始まる国際交流の輪。あなたの貢献で世界のワイズはつながる。



岡野 泰和ファンド事業主任 (大阪土佐堀)

BF代表募集のご案内

BF事業ではクラブ訪問や区大会参加などを目的として他の地域(海外)へ旅行するメンバーを募集します。旅費規定により費用全額が補助されるフルグラント、一部の費用が補助されるパーシャルグラントの二種類があります。詳細はファンド事業通信(別紙)の募集案内をご参照いただき、応募の際はBF申請書様式(BF-2)に記入のうえ 2012 年 11 月 1 日までに区理事に提出して下さい。

○フルグラント (3~5週間 BF規定に定める費用全額補助)

BF 番号	訪問期間・目的・到着地・出発地	訪問エリア・区		
BF 13/14-03	期 間:2013年9月	訪問エリア/区		
From	目 的:クラブ訪問	インド/南インド、中央インド		
<u>Asia</u>	到着地:Bangalore	India/ South India & Central		
	出発地:Chennai			
BF 13/14-04	期 間:2013年9月後半/10月前半(2週間)	<u>訪問エリア/区</u>		
<u>From</u>	目 的:クラブ訪問及び区大会	アメリカ/南大西洋		
<u>Asia</u>	到着地:Charlotte,North Carolina	USA/ South Atlantic		
	出発地: Charlotte,North Carolina			
BF 13/14-05	期 間:2013年9月-11月	訪問エリア/区		
<u>From</u>	目 的:クラブ訪問	アフリカ/北西		
<u>Asia</u>	到着地:Accra- Ghana	Africa/ North West		
	出発地: Douala- Cameroun			

○パーシャルグラント (BF 規定に定める費用一部補助)

アジア地域から 7名 2013年アジア地域大会【フィリピン】出席の一部補助 600 スイスフラン。 ※BF代表の詳細について区HP事業委員会内ファンド事業通信参照

BF使用済み切手収集へのご協力のお願い

今期は各部の部長とファンド主査のご協力のもと各クラブで収集していただいた切手を部で取りまとめ、一括で送付することにより各クラブの送料負担を軽減します。送料は部の負担となりますが、収集頂いた切手換金ポイントは従来通り各クラブに還元されます。締め切りは 2013 年 2 月 15 日です。切手の収集方法など詳しくは各部のファンド事業主査に問い合わせ下さい。無から有を生み出す。BFポイントゼロのクラブを無くしましょう。

ロースターでの一部記載ミスのお詫びとお知らせ 第2弾

62P 事業委員会 地域奉仕・環境事業委員会(CS・TOF)

出雲 文枝(大阪なかのしま)→生雲 文枝(大阪なかのしま)

※ 謹んでお詫び、訂正、お知らせ申し上げます。 他にも気が付いた点等ございましたら、理事事務局までご連絡下されば幸いです。

理事通信9月号 「ロースター記載ミスのお詫びとお知らせ」 に記載ミスがありました。

上野部長には、謹んで深くお詫び申し上げ、訂正させて頂きます。

ロースター66 頁 各部部会予定 欄

六甲部 飯田義雄(芦屋)→上野<u>泰男(</u>芦屋)と記載しましたが、正しくは 上野 <u>恭男(</u>芦屋)です。

部会開催報告と10月の部会などの開催予定

9月は正に部会開催月と呼んでも良いほどに、5つの部会がそれぞれの趣向で開催されました。8日(土)のホテル竹園芦屋での六甲部会を皮切りに、翌9日(日)は、ウェスティン都ホテル京都で京都部会が、15日(土)は、ホテルグランヴィア大阪で中西部会が、翌週の 22日(土・祝)は大阪上本町のたかつガーデンにおいて阪和部会が、最後は、29日(土) 広島 YMCA にて西中国部会がそれぞれ開催されました。

いずれも各部長の思いが込められた、独自色豊かな素晴らしい部会でした。部会開催に携われた皆さまの労をねぎらいつつ感謝申し上げますとともに、部会に参加された皆さん、お疲れ様でした。

(詳細は、交流事業通信をご覧ください)

部会における東日本大震災復興支援 席上献金報告

びわこ部 47,885 円 中部 32,834 円 六甲部 53,000 円 京都部 26,890 円 中西部 73,954 円 阪和部 57,371 円 西中国部 33,129 円

(六甲部は、神戸 YMCA より日本 YMCA に直接送金)

※ ご協力ありがとうございました。募金額に差がありますのは、部によっては他 の募金等を実施したこと、募金のすすめ方自体の差によるものとご理解下さい。 年間目標額 200万円達成のため、引き続きご協力お願い申し上げます。



10月の部会

部 名	日 程	曜日	開始時間	開催場所	ホスト	登 録 費
瀬戸山陰部	10月 8日	月・祝	13:00~	米子医療福祉専門学校	米 子	7,000 円
九州部	10月20日	土	13:30~	阿蘇 YMCA	熊本	7,000円(当日のみ)
						10,000円(宿泊込)

メネットアワー 瀬戸山陰部 11:00~ 登録費 1,000 円 九州部 11:00~ 登録費 1,500 円

部会は、何よりの交流の場です。是非、所属する部会のみならず、他の部の部会にも積極的に参加 しましょう。良い刺激と学ぶ点が多々あります。(登録がまだの方、早急に)

引き続き、10月の部会においても、笠井俊明地域奉仕・環境事業主任による RBM のアピール、野村靖子メネット主任による物販、理事キャビネットによる東日本大震災復興支援募金のアピールを予定していますので、ブースのご用意を何とぞ宜しくお願い申し上げます。

また、参加する主任によるアピールタイムを設けて下されば幸いです。

2013年開催のアジア大会のオフィシャルエージェントを公募します(案 内)

2013 年にフィリピンマニラで開催が計画されていますワイズメンズクラブ国際協会アジア大会のオフィシャルエージェントを公募します。応募を希望される旅行業者につきましては、10月14日までに 平野書記あて、その旨ご連絡下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

平野書記連絡先 E メール <u>yoshiro-h@nifty.com</u>



9.29 西中国部 部会にて広島焼きにチャレンジ

理事通信への掲載

西日本区の会員諸氏に知らせたいことがある場合、理事通信への掲載が可能なこともあります。毎月20日までに理事事務局までご連絡下さい。

谷川 修 25052-612-3370

携帯電話 090-7301-1960

メールアドレス

tanikawa@shakaikan.com